現場をよく知る講師陣

立教大学

立教大学の観光教育は1946年開設の公開講座「ホテル講座」に始まる。公開講座は2001年から「ホスピタリティ・マネジメント講座」と改称し、外食産業の経営システム、外資系ホテルの動向と経営戦略、旅館経営の課題など、約3カ月で35回の講座を開講。宿泊・外食産業の理論と経営、最新動向を紹介している。また、「総合・国内旅行業務取扱管理者試験」のための準備講座として、「旅行業講座」も開講している。

1998年には、30年余りの歴史を持つ「観光学科」を改組発展させ、日本初の「観光学部」を開設。同時に、我が国でも数少ない「博士（観光学）」を授与することのできる大学院「観光学研究科」を設置した。

観光学部は現在、「観光学科『交流文化学科』の2学科体制で、「ビジネスとしての観光」「地域社会における観光（観光地計画）」「文化現象としての観光」の三つのプログラム群で、多様化した観光の全体像を探る。

一流の観光関連企業の実務家など〝現場をよく知る講師〟による授業も特徴だ。「観光産業人の育成から、国際的視野を持ち、産業を変革しリードする新しいタイプの人材、言わば『観光の頭脳づくり』を目指すというのが時代の要請。2学科が両輪となり、補完しあうことで、バランスの取れた新しい観光教育を実現できる」と同大学は考えている。

また、海外提携大学との交流プログラムのほか、立教独自の国際ネットワークを生かし、海外から一流の学者を招いての授業、講演会などが日常的に行われ、常に国際的な空気に触れることができる。

社会人対象（昼夜開講）のMBA型大学院「ビジネスデザイン研究科」も設置している。

新座キャンパス

理論と実践との融合

東洋大学

東洋大学の観光教育の歴史は日本で最も古い。1963年、東洋大学短期大学にホテル観光学科を創設。2001年に4年制の学科として国際地域学部に国際観光学科をスタートさせた。

学科主任の堀雅通教授は同学科のミッションについて「先進的な知識・技能を教授することで『理論と実践との融合』を図る。同時に、新しい観光形態の創造とその発展に寄与することを通じて、国策『観光立国』を学術面から主導する」こと と語る。

1学年約240人の学生は2年次から、旅行業を理論的、実践的に学ぶ「ツーリズム・マネジメントコース」、〝もてなし〟の産業を専門的に学ぶ「ホスピタリティ・マネジメントコース」、観光地の整備、開発、保全を学ぶ「レジャー&リゾート・マネジメントコース」の3コースに分かれて専門性を高めていく。

堀教授

その成果は観光業界への就職実績が物語る。日本航空、JR東日本、JR北海道、JTBコーポレートセールス、JTB首都圏、近畿日本ツーリスト、日本旅行、トップツアー、エイチ・アイ・エス、ニューオータニ、藤田観光、東京ドーム、星野リゾートなどだ。

同学部は昨年、文部科学省の「グローバル人材育成推進事業」の拠点の一つに採択された。国際観光学科では、入学時にTOEIC―IPテストを実施し、観光英語の授業をレベル別クラス編成で行うなど、従来から英語教育に力を入れてきた。今回の採択により、これをさらに強化。卒業時までにTOEICで650点以上、観光英検1級の取得目標を掲げている。

また一昨年度には大学院に博士後期課程を設置。「高度な専門性で、実務とアカデミックな世界の架け橋になる人材を育成している」（堀教授）。

先端的な研究テーマ

北海道大学

北海道大学（札幌市）は2006年4月に観光学高等研究センター（西山徳明センター長）を設置し、07年4月には国立大初の大学院観光創造専攻（大学院国際広報メディア・観光学院）を設け

公開講座「観光創造学への挑戦」

研究者を養成していく。

学生たちは環境に恵まれたキャンパスで、意気揚々と観光創造研究に取り組んでいる。特に、社会人が働きながら履修可能なカリキュラムとなっており、社会人にとっても大変ありがたい。

教育理念は「文化をデザインする力」「地域をマネジメントする力」「世界とコミュニケーションする力」で、これら三つの能力を持ちつつ、いずれかの能力において特に秀でた観光創造の専門家を育成することを目指すという、これまでになかった切り口での観光にアプローチしている。

修士課程（博士前期課程）では、観光創造を通して地域再生に貢献し得る専門能力を備え、リーダーとなるべき人物にふさわしい資質の養成を目指す。博士後期課程では新しい観光研究の領域を開拓でき、「美しい日本の再生」や「文化創造国家の実現」に貢献できる高度な研究能力を備えた造士」の認定制度、雇用創造モデル事業の重点強化に取り組んでいる。また、JR東日本、JR北海道からの寄付講座（観光地域マネジメント寄付講座）のほか、多様な地域、企業とのコラボレーションを図り、観光創造の研究を推進している。11年度からはJICA技術協力プロジェクトを受託し、アフリカ・エチオピア、中東・ヨルダン、南アメリカ・ペルーなどで国際協力事業を展開。

研究テーマも、コミュニティベースドツーリズム、コンテンツツーリズム、ソーシャル・イノベーション、観光の6次産業化など従来の観光の概念にとらわれない先端的な研究を行っている。

観光スペシャリストへ

大阪観光大学

大阪観光大学（大阪府泉南郡熊取町）は、「目指せ観光スペシャリスト 築こう豊かな人格」を教育目標に国内外における観光のプロフェッショナルを育成。入学者は、観光、外国語、ホテル経営、トラベル経営、観光文化、観光レジャーの6分野に絞り、観光業界で活躍できる人物を目指す。同学の卒業生の就職先の多くは、観光業界。JRや大手旅行会社をはじめ、航空会社のキャビンアテンドや公務員などの難関を突破して内定を獲得する学生も多い。

国際交流学部国際交流学科を新設

望する学生が圧倒的に多い。

志望する業界や職種に合わせて、2年時に観光経営、観光文化と国際観光の3コースから選択。最終的には4年時に国際観光、外国語、ホテル経営、観光文化、観光レジャーの6分野に絞り、観光業界で活躍できる人物を目指す。同学の卒業生の就職先の多くは、観光業界。JRや大手旅行会社をはじめ、航空会社のキャビンアテンドや公務員などの難関を突破して内定を獲得する学生も多い。

地域との連携も積極的に行っている。同大学の学生たちが地元の泉州地域を観光で活性化させる「泉州RUSHプロジェクト」では日帰りバスツアーを実施。学生たちには、実践的な実習を通じて、観光業界のさまざまな知識や技術が身に付く。

今年4月には国際交流学部国際交流学科を新設。国際交流系の学部で、日本文化を学び、学んだ知識を英語で情報発信する力を養い、同大学の掲げる「和魂地球人（わこんちきゅうじん）」を養成する。

和魂地球人とは、高度なコミュニケーション能力と豊かな教養、さらに日本人のアイデンティティを兼ね備えた知識人、国際人を意味する造語であり、国際交流学部が養成を目指している人物像。訪日観光客が急増するなか、日本の魅力を英語で情報発信できる能力は、観光関連産業では、さまざまな場面で活躍できるスキルだ。

社会人基礎力を高める

帝京大学

帝京大学は最も古くから観光を教えていた大学の一つだ。経済学部観光経営学科の開設は06年4月。1万7千人が通う東京・八王子のキャンパスで観光を学んでいる学生は約660人いる。なぜ最も古いのか。

1971年の旅行業法改正で、同法の骨子は外客保護中心から日本人海外旅行客の保護へと大きく転換した。同時に旅行業務取扱主任者の制度が設けられた。この年、帝京大学は法学部の中に観光講座を新設。経済学部、文学部の学生にも受講できるようにした。現在の観光経営学科は満を持しての開設だった。

河野教授

同学科の特徴は経済学部の中の学科であること。経済、経営、法律のさまざまな課目を履修できる。教授陣にはプリンスホテル、JAL、JTBなど観光業の実務経験者がそろう。帝京大学の建学の精神である「実学」重視が貫かれている。

「社会人基礎力を高めることで、とりわけ観光ホスピタリティ業界に必要とされている人材を育成する」。プリンスホテル元役員で、長く人事採用を担当した河野正光教授の教育方針は明確だ。

「学力偏差値と社会的偏差値はイコールではない。『笑顔』『気くばり』『正しい言葉遣い』ができる『好感度』の高い人材。そしてプレゼンテーション力、コミュニケーション力に優れた学生を社会は求めている」（同教授）。

河野ゼミでは、エンターテインメント、ブライダル、ホテル戦略などのテーマ別グループに別れ、1年間かけて調査、研究を実施。毎週、成果報告のプレゼンテーションとグループディスカッションを行い、発表力と伝達力、チームワークを鍛える。学生は、社会で生かせる学問「実学」を学ぶ。

フィールドを世界に拡げ、リアリティに満ちた学びの場を提供する
「オンリーワン」の観光教育

観光学部 観光学科、交流文化学科

観光学部は、1946年に設置された「ホテル講座」を源流とする立教の観光教育を受け継ぐ学部。観光産業の経営と地域活性化の2つの視点から観光を探求する観光学科、観光のもつ交流的側面に注目する交流文化学科の2学科で構成されています。

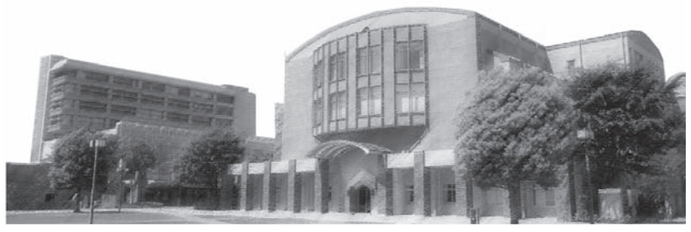
※入試情報などについては、立教大学ホームページをご覧ください。

観光学研究科 観光学専攻
・教育指導分野：「観光行動・観光文化研究」「観光地域・観光地計画研究」「観光産業・観光事業経営研究」

ビジネスデザイン研究科
・2年以上の実務経験をもつ、社会人対象の大学院(MBA)
・都市空間デザイン、観光地域政策論などの科目を展開

※各研究科の入試は秋季・春季の2回実施します。
大学院の入試要項は立教大学ホームページからダウンロードしてください。

立教大学
www.rikkyo.ac.jp
新座キャンパス　〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26
■問合せ先　入学センター 03-3985-2660
〒171-8501　東京都豊島区西池袋 3-34-1



東洋大学 国際地域学部 国際観光学科

文部科学省の「グローバル人材育成推進事業」の拠点の１つに採択された国際地域学部にあり
国際的な視野で観光を総合研究。伝統文化やホスピタリティなどの理解から実践まで広く学べます。

125周年記念館

海外研修の様子

国際地域学部 国際観光学科
1963年に日本で初めて短期大学観光学科として誕生し、2001年新たに4年制大学の学科としてスタートしました。創設以来50年にわたり社会に送り出した多数の卒業生は、現在観光業界の第一線で活躍しています。

お問い合わせ　〒112-8606　東京都文京区白山 5-28-20
☎03-3945-7571　（広報課）　http://www.toyo.ac.jp/

北海道大学
http://www.hokudai.ac.jp/
大学院国際広報メディア・観光学院
観光創造専攻
次世代ツーリズムの創造研究を進めています！
＜新しい学問としての観光創造学の確立＞
・先端研究と国際研究者ネットワークの形成
・高等教育人材育成
・地域資源を結びつけるコーディネーター観光創造士の制度設計
・雇用創造のための地域活性化モデル事業の展開

地域の輝きを観光で創造しよう
■新しい観光のあり方を探求する
■高度専門職業人と新しいタイプの研究者を輩出
1 文化をデザインする力
・文化資源や知的財産の活用
・新しい文化の創造
2 地域をマネジメントする力
・民産官学の連携
・地域再生
3 世界とコミュニケーションする力
・ホスピタリティの育成
・異文化理解　・国際協力の増進

資料請求　〒060-0817　札幌市北区北17条西8丁目
北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 事務部 教務担当
TEL：011-706-5116　FAX：011-706-7801
http://www.imc.hokudai.ac.jp/imcts/tourism/

スタート！新 大阪観光大学。
未来思考で、日本から世界へとつながろう。
2013年4月開設
日本を学び、世界を受け入れる Tourism Studies 観光学部 21世紀は「観光の時代」。世界から注目される「ツーリズム&ホスピタリティを学び、日本、そして世界の人々をもてなすスペシャリストになる。
日本を学び、世界と交流する Cross-Cultural Studies in Japan 国際交流学部 世界から注目される「日本人のものの考え方や生き方」などを英語力とともに磨い、世界で活躍できる人になる。
観光スペシャリストになれる
観光経営コース
観光文化コース
国際観光コース
イチオシ入試 募集人員30名 特待生入試 ●入学料免除、学費を減免 ●併願受験可能（AO型は除く） ●最大19回の受験チャンス
OPEN CAMPUS 自由参加 10:30▶15:00 7/20(土) 8/3(土) 8/24(土) 9/8(日)
OPEN CAMPUS 予約制 11:00▶16:00 +関西空港&ホテル見学無料ツアー 9/7(土) 2014 3/29(土)
入試相談会 自由参加 8/17(土) 9/28(日) 10/26(土) 12/14(土) 10:00▶15:00

2009年3月卒業生～2012年3月卒業生の就職先／進学先一覧
【旅行】㈱JTB西日本／㈱JTB関西／近畿日本ツーリスト㈱／㈱日本旅行／㈱読売旅行／㈱日中青年旅行社／㈱JTBサポートプラザ／㈱新日本旅行／㈱旅行綜研
【ホテル・ウェディング・アミューズメントパーク】ロイヤルホテル／ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル／セントレジスホテル大阪／ウェスティンホテル大阪／スイスホテル南海大阪／ホテル京阪／㈱ジェイアール西日本ホテル開発／㈱ジェイアール四国ホテル開発／グリーンズホテルズチェーン／大和リゾート㈱／TKB㈱／㈱静岡中島屋ホテルチェーン／リゾートトラスト㈱／㈱ダイヤモンドソサエティ／カトープレジャーグループ／㈲阿蘇の司ビラパークホテル／ワタベウェディング㈱／㈱ディライト／㈱ブラン・ドゥ・シー／㈱ユー・エス・ジェイ／アドベンチャーワールド／城崎マリンワールド／㈱ラウンドワン／㈱東横イン／メルパルク㈱
【運輸】東日本旅客鉄道㈱／近畿日本鉄道㈱／㈱JALエクスプレス／CKTS（キャセイ関西ターミナルサービス）㈱／空港ターミナルサービス㈱／国際空港事業㈱／トランコム㈱／NECロジスティクス㈱／㈱アパン／JTAサザンスカイサービス㈱／㈱関西丸和ロジスティクス／㈱コージツ
【その他】㈱羽田エアポートエンタープライズ／㈱ビッグウィング／ターリーズコーヒージャパン㈱／㈱B&P／㈱ジェイ・アイ・エヌ／大阪日産自動車㈱／㈱トヨタレンタリース大阪／千房㈱

日本で初めての観光大学
大阪観光大学 Osaka University of Tourism
〒590-0493　大阪府泉南郡熊取町大久保南5-3-1
入試広報課入試係
TEL：072-453-8222　FAX：072-453-1451
URL　http://www.tourism.ac.jp
E-mail　webmaster@tourism.ac.jp

帝京大学 八王子キャンパス 経済学部 観光経営学科 Department of Tourism Management

学際的教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識をあわせ持った人材を育成します。
本学科では、観光に関連するビジネスの現場で活躍できる人材の育成をめざし、観光産業を理解し、観光経営を展開するために必要なスキルを身につけるための講座を豊富に用意しています。同時に、関連資格の取得を積極的にバックアップします。本学科の学びの特徴として、現場主義を掲げています。つまり、学生の皆さんを観光の現場に積極的に連れ出そうということです。現場で実習し、調査し、考える、フィールドワークを重視した実践的な講義やゼミナールを多彩に用意することで、観光の現場における問題を発見し、経営提言や政策提言が行える力を身につけていただきたいと考えています。

オープンキャンパス 2013
▸開催日
6/23(日)、7/14(日)、8/4(日)、8/24(土)、9/22(日)、11/30(土)
▸開催時間
10:00～16:00（受付時間15:30まで）
▸開催場所
八王子キャンパス

主な特色
・観光産業を経済学・経営学の流れの中で学ぶ。
・「旅行業務取扱管理者」資格取得に向けての万全のフォロー体制。
・実地で旅行業務が学べる「実習授業」が豊富。

お問い合わせ先　0120-508-739
八王子キャンパス広報グループ
〒192-0395 東京都八王子市大塚 359

資料請求先 ※資料・送料ともに無料です。
電話によるお申し込み
帝京大学資料請求センター 0120-123361
※受付時間 9:00～22:00（土日・祝日・年末年始も受け付けております）
インターネットによるお申し込み
http://www.teikyo-u.ac.jp/documents
二次元バーコード対応機種にてご利用ください。